

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	・グループホームなんごくにおける職員の数が少なく、それにより日常の業務に追われており地域行事への参加が難しくなっている	・事業所と利用者が地域とつながり、地域の一員として交流できるような機会(行事)を設ける	・事前に分かっている行事日程に合わせ、職員を多く参加できるように勤務の調整を行う	12ヶ月
2	35	・施設における職員の夜間、昼間の火災、震災等を想定した訓練を実施しているが、近隣の母体法人の施設、事業所、地域との協力体制が築けていない	・近隣の母体法人の施設、事業所、地域住民が災害などの有事の際に、避難協力ができる	・施設での消防、災害訓練を行う際に、事前に地域住民に訓練への参加案内を出す ・近隣の母体法人の施設、事業所などへ応援体制についての可能性を確認する	12ヶ月
3	4	・運営推進会議に利用者、家族の出席がない	・運営推進会議に利用者、家族が参加でき、施設の運営(サービス)に対する意見や要望を言える	・運営推進会議のメンバー構成に利用者、家族を入れ、参加を促す ・運営推進会議後の会議議事録を家族に送付する	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月